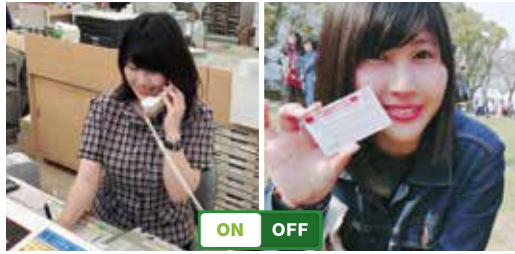


# けんしん職員ON&OFF

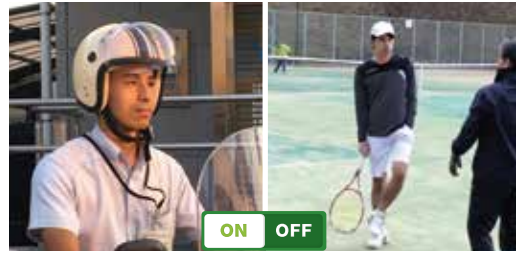
①職員名 ②所属部 ③仕事の心得を漢字一文字でいうと？ ④オフの顔

## 大分東部ブロック同友会



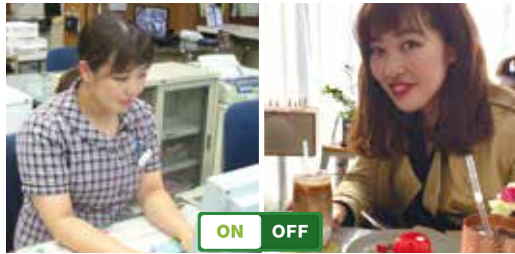
①木本 夏鈴 ②東大分支部 ③「真」…真っ直ぐにお客様と向き合い、期待に応えることができる職員を目指します。  
④福岡の野外ライブに行った際の写真です。

## 竹田同友会



①足立 幸太郎 ②久住支部 ③「絆」…人と人とのつながりを大切にしています。  
④趣味のテニスをしている時の写真です。

## 国東同友会



①久保 遥 ②国東支部 ③「親」…身近で親しみやすい存在になれるよう、丁寧に親切な接客を目指しています。  
④旅行先で行ったカフェでの写真です。

## 杵築同友会



①石川 達也 ②杵築支部 ③「笑」…笑顔でお客様と接するように心がけています。  
④杵築のお祭りに参加した時の写真です。

## 同・友・know?

地域密着を第一とするけんしん。  
今年も各地の夏祭りに参加し地域の皆様と交流しました。  
その一部をご紹介します。



中津支店・福沢通支店 中津市民盆踊り 高田支店 高田観光盆踊り大会 三重支店 供養盆踊り 佐伯支店 佐伯火祭り

「ちかくにいるからチカラになれる」けんしんを実践しています。



大分県信用組合

<http://www.oita-kenshin.co.jp>

本号におきましては、大分東部ブロック同友会、竹田同友会、国東同友会、杵築同友会の皆さまに取材のご協力を頂き誠にありがとうございました。これからも順次各地域の同友会への取材を企画しております。なお、紙面構成の都合により至らぬ点もあろうかと存じますが、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。(会報誌編集事務局)



大分県信用組合  
「けんしん同友会」会報誌 トモパル

TEL 097-534-8200 ■VOL.30 2018年9月15日発行 ■発行 大分県信用組合営業統括部 株式会社アドコンセプト ■企画・編集

所在地 大分市中島西2丁目4番1号



2018.9  
Vol.30

大分東部ブロック同友会  
竹田同友会  
国東同友会  
杵築同友会



時を重ね  
時代をよむ

- 1 特集/TOP INTERVIEW  
医療法人 秀明会・株式会社 竹田整備工場・スターコックス株式会社
- 4 キラリ、新風力 ふわり、爽風力
- 5 けんしん同友会企業紹介
- 7 けんしん職員ON&OFF



大分県信用組合



「地域に根差した医療を、安心して暮らせる地域の拠点を常に考えている」と大角秀一理事長。



清潔感溢れるロビーは、カラフルなイメージで病院の雰囲気明るくしている。

大分東部ブロック同友会

〔病院〕

医療法人 秀明会

理事長 大角 秀一氏

DATA

所 大分市下郡山の手2-18  
 ☎ 097-569-8860  
 診 9:00~12:30, 14:00~18:00  
 休 水曜午後、日曜、祝日 あり



下郡にある『だいかく病院』。地域の方に安心できる暮らしを提供する。



介護予防に特化したさまざまなサービスを提供する「紅葉苑」。



デイサービスや訪問介護も担当特別養護老人ホーム「緑風苑」。

患者とともに歩める職員を育て、命の質を求める病院を目指して

昭和63年に開業以来、地域に根差した医療と地域包括ケア病床としての役割を果たす「だいかく病院」や各種介護施設を運営する「社会福祉法人 松山会」。地域包括ケア病床とは、急性期治療を終了し症状が改善した患者さんで、すぐに在宅や施設へ退院することに不安のある場合や、自宅・施設で療養生活をしている患者さんの慢性的病気が一時的に悪化した場合に病院が入院として受け入れ、在宅復帰などに向けた取組みを行う病床のことです。

「我々は医療人として、一人一人の患者さんに向き合う看護・介護に全力を注いでいます。」と話すのは大角理事長。既存の内科・循環器・呼吸器・消化器内科・皮膚科・整形外科・精神科・歯科・口腔外科・リハビリテーション科。さらには、生活習慣病・認知症等の対応も含め、より一層、地域の人々

が住み慣れた地域で医療・介護を受けることができる病院としての役割を担うべく全力で取り組んでいる。

また、地域の高齢化に向け、早くから介護施設を開設し施設との連携を図り、地域の人々へ安心と満足を届けてきた。「介護予防に特化した施設・軽費老人ホーム・特別養護老人ホームなど、さまざまな患者さんに対応できるように関連施設を周辺に開設し、各施設と連携して医療・介護を提供しています。訪問診療・訪問看護にも全力を注ぎ、外部医療機関との連携調整や診療や介護に対するさまざまな相談に乗る地域連携室の設置も、地域の方々に安心と満足を提供するためです。」と大角さん。地域に根差す医療の役割を実践する真摯な姿が伺えた。

そんな話の中で出てきたのが“命の質”という言葉。「我々は病院や介護施設などで患者さんの人生の終末と

も向き合います。その方々の人生を、最後まで全うできるように支援するのも私たちの仕事です。その際に大切にしていることが“命の質”です。最後までその人らしく生きることが“命の質”。患者さんの命の質と向き合えば、自然と患者さんと一緒に歩いていける職員が育ち、ひいては患者さんに寄り添う支援を実践できる組織を育てることが出来るのです。患者さんに支えられてこそ、我々の仕事は成立するのですから。」地域に対する熱い想いと患者に寄り添う医療の実践に感銘を受けた。

昭和37年に創業した『竹田整備工場』は、竹田市の中でも老舗の整備工場。代表の工藤さんで5代目になる。車の販売はもちろん、板金、整備、車検、保険、ロードサービスからレンタカーまで“トータルカーライフサービス”をモットーとしている。

代表の工藤さんは元々建設業からの転職組。入社後は塗装部門を経験し、その後営業部門を経て代表取締役就任した。社員とのコミュニケーションを大事にし、風通しの良い会社組織を目指し日々奮闘していると言う。社員16名を束ね、気軽に話せる環境づくりを一番大事にし、歴史ある会社だからこそお客様第一主義を貫く。「昔からのお客さんに育てられて今があると思っています。だからこそ、従来のお客さんには手厚いサービスを心掛けていますし、新規のお客さんにも満足してもらえるようにホームページを制作しました。ホームページを作ったから集客が増える訳じゃない

ですが、名刺代わりにと思って作りました。田舎の整備工場でもディーラー以上のことができる技術力を持っていることを皆さんに知ってほしくて」と工藤さん。確かな技術がなければ60年近くも続いてはいないだろう。また、時代の変化やニーズに合わせてきたからこそ今がある。昨今の車は電子制御が主になっており、それに合わせてコンピューター診断器を導入して対応している。また大分県整備振興会の講習や、勉強会、試験にも社員を積極的に参加させ資格を取らせている。その一方で観光に力を入れる竹田市にあることから竹田市観光事業の一環としてレンタカー事業もいち早く参入した。歴史の古い会社だが、工場内で車検の検査を終わらせる指定工場の認定も大分県では早くから取得したりした歴史がある。昔から先見の明のある会社であり、1人1台車がなければ生活できない地域だからこそ、車のある生活をいかに



竹田市役所近くの工場では、軽自動車からトラックまで何でも整備できる。

快適に過ごすかを考えるお客様第一主義は一貫している。

一方、工藤さんはプライベートで祖母・傾・大崩ユネスコエコパークの整備事業にも関わっている。休日は登山道やトレッキングルートの整備で、仲間たちとともに汗を流す。それは故郷を誇りに思い、子ども達にこの素晴らしい自然を残せていけたらと言う思いから。工場自体も環境対策優良事業所に認定されており、環境に対する意識も高い。モータリゼーションと豊かな自然を残すことは相反することなのかもしれないが、自分たちのできる限りのことを遂行し素晴らしい自然を残そうとする企業の挑戦はまだ続く。

地域のカーライフをトータルでケアする職人集団



ご自身も職人として仕事をしてきたからこそ、社員とも技術的な話で盛り上がる。



電子制御の多くなった最新車種に対応できるコンピューター診断器も導入している。



丁寧で確実な仕事と評判の板金塗装は熟練の職人が行なう。

竹田同友会

〔竹田整備工場〕

株式会社 竹田整備工場  
 代表取締役 工藤 桂太氏

DATA

所 竹田市会々1532-1  
 ☎ 0974-63-3248  
 診 8:30~17:30  
 休 日曜、祝日 あり  
<http://www.taketaseibi.com>



柔和で人懐っこい笑顔がステキな工藤さんは根っからの車好き

## 新たな変化への創造を提案し、成長していく企業

『スターコックス』の社名の由来は“星のように輝く業界の舵取りとなるように”という願いで名付けられた。平成元年の創業以来、建築・土木・鉄道関連・自動車のゴム部品を製造。ゴム製品自体はさまざまなところで見かけるかもしれないが、その加工は非常に難しいと言う。「原料のゴムは非常にデリケートです。温度が高くなると劣化が進み、加工した際にひび割れが起きるなど製品の強度が一定に保てないのです。原料の温度管理から徹底していかないと高品質の水準は守れません」と利行さん。原料へのこだわりはもちろん、徹底した温度管理とその先の加工技術の高さで今では多くの企業から信頼を得ている。

ゴム製品を扱う業界でも品質の良さを認められている『スターコックス』の強みは取引先からの受注生産だけでなく、自社製品を製造している点にある。

その一つが建築資材である『キソゴム』。木造住宅の建築の際、基礎コンクリートと土台の木材の間に挟むように作られたもの。これにより、地震や交通振動の際の揺れの軽減ができるという優れたもの。また、直接コンクリートに木材を固定した従来の工法と違い、『キソゴム』を挟むことで通気性が上がり木材の防霉を防ぎ建物を長持ちさせる効果もあるのだとか。現代の日本に於いて地震はいつやってきてもおかしくない。大切な我が家を守ることができる話題になり『キソゴム』は全国の工務店に採用されている。

もう一つの自社製品『フリーサイズカバーシューズ』は、靴の上から脱着可能な伸縮自在のゴムのカバーシューズだ。建築現場などで内装工事の現場に外から入る際、汚れを内装現場に持ち込まないように考えられたのが始まり。だが、今では食品加工場の現場や災



杵築市から平成10年に移転した工場。

害現場などで使われているという。「最初は安全靴の上から履けるようにという意図で製作しましたが、昨今は衛生面で気を使う現場も多く、多業種で採用されています。デザインなどもっとカジュアルに履けるものを作っていこうと思っています」と時代のニーズに合わせた新商品作りにも意欲的だ。

しかし人材の確保が悩みの種と利行さんは語る。「今はベトナムから研修生を受け入れています。また今後はロボットなどの導入も検討していかなければいけないと思っています」。時代の変化に対応し、更なる進化を目指す『スターコックス』。社名の由来とともにその先の未来へ舵を取り、輝かしい業績を上げていくのだろう。



次々に成形される製品を作り出す工場内は整理整頓が行き届いている。



自動車のゴム部品以外にも鉄道、船舶などさまざまなゴム製品を手がけている。

新たな自社製品の製作に意欲を燃やす代表取締役社長、利行芳太郎氏。

### 国東同友会

[スターコックス]

スターコックス株式会社  
代表取締役社長 利行 芳太郎氏

#### DATA

〒 国東市国東町小原4200-5  
☎ 0978-89-5000  
🕒 8:00~18:00  
📄 日曜、隔週土曜 📍あり  
<http://www.starcox.co.jp/>

平成4年に特許を取得した「キソゴム」。地震による建物の揺れを30~50%軽減できる。

## 地域と連携し、患者のための医療を問い続ける

平成25年4月に今までの内科に加え歯科医院を開設した『久住加藤医院』。一人暮らしの老人や介護施設も多いため、木曜、金曜の午後には訪問歯科治療も開始した。「健康を保つには食事が大切。その食事は健康な口内でこそ効果を発揮します。だからこそ足が不自由で通院できないのであれば、こちらから訪問して治療するのが当たり前」。以前勤めていた熊本の歯科医院での経験とノウハウを活かし、さらに地域のケアマネージャーや施設と連携しながら訪問治療を行なっている。「地域のニーズに応え、自分たちのできる医療を継続してやっていだけ」という加藤さん。地域の医療にまっすぐに向き合う姿勢が垣間みられる。一方で優しさ溢れるこんな話も。ある日4歳の女の子が

泣きじゃくりながらやってきた。その日は泣き止むまで待ち、泣き止んだことを褒めてあげてそのまま帰ってもらう。次の日は治療台に座れたことを褒めてあげる。次の日は大きく口を開けられたと褒めてあげる。そんなことを繰り返し、今では治療がない日にも女の子の方から母親に「今日は歯医者さん行かないの?」と聞くほどに。「治療に緊急性があれば別ですが、食べることは生きること。そのために歯を治療する訳ですから、小さな頃から歯医者さんに抵抗をなくすようにしたいです。子ども達も褒めてあげることで、乗り越えられる自信にも繋がると思います」と加藤さん。安心して楽しく治療する事を心掛け、地域の子どもの成長を優しく見守る一面も。久住連山に抱かれた医院は、地域医療の今後を見据えながら医療の本質を問い続けていくのだろう。



医療法人豊和会 久住加藤医院  
理事長・歯科診療部長 加藤 一朗さん



院内には歯科衛生士さんが撮った子ども達の可愛い写真パネルが貼ってある

#### DATA

[小売業]  
豊和会 久住加藤医院  
〒 竹田市久住町大字久住6268  
☎ 0974-76-0008  
🕒 9:00~12:00、14:00~17:00  
📄 土曜午後、日曜、祝日  
📍あり

キラリ 新風力 New Wind & Fresh Power ふわり 爽風力

## 働きやすい環境づくりと地域の雇用のために

カメラや自動車部品の製造・組立てをする『テック』。子育てが一段落した平成21年に父親から経営を引き継いだ豊田さん。当初はリーマンショック後の厳しい時期で仕事量が激減した時期。「今までやった事もない営業に必死でした。知り合いの紹介や飛び込み営業をしたり。とにかく工場を回すために一生懸命でした」。今は大手自動車メーカーの部品製造を中心に順調な経営を続けているが、製品のすべてがオートメーション化される前段階のもの。つまりここで製造・組立てを行なう製品はすべて手作業。だからこそ、製品のチェックと納期は必ず守ることを徹底している。当たり前の事だが、これが取引先との信頼関係に繋がっている。元々、結婚後も家業を手伝っていた

豊田さん。工場で働く人たちのほとんどがパートの主婦。「自分も主婦ですからパートさんの気持ちは分かります。この地域の雇用の場としても簡単に工場を閉鎖することはできませんでした」。働きながら子育てができる環境づくり、地域の主婦に働ける場所を提供する事、これが彼女の原動力だ。主婦のパート社員が多いために学校行事が重なったり、子どもの急な発熱で預ける場所がなかったり…。「学校行事などの休みは、社員達が自主的に前日まで残業してくれたり、急な休みの時でも互いに手伝ったり納期に間に合うように工夫してくれています。時には私も手伝うんですよ(笑)」。全ての社員に心配りをし、信頼できる関係だからこそ社員が自主的に行動できるのだろう。チームワークの良さや高い技術力、安定した製品づくりで地域の雇用に貢献する企業だ。



株式会社テック  
代表取締役 豊田 豊代美さん



山香の町で20名の仲間と切り盛りする工場

#### DATA

[自動車部品製造]  
株式会社テック  
〒 杵築市山香町内河野2510-1  
☎ 0977-75-0310  
🕒 8:00~17:00  
📄 土曜、日曜、祝日 📍あり

遊技場

## ボウリング愛を伝え続ける老舗 アミューズメント施設



平日の昼間でもシニア層を中心に活気が溢れるレーン

株式会社 OBS ボウル

第一次ボウリングブームで盛り上がった昭和46年にオープンした『OBSボウル』。当初は大分市内に数多くのボウリング場があり、どの施設も夜中まで盛況だったそう。それが今では大分市内に5軒だけになってしまった。また、その中でも複合型遊技施設ではないボウリング場はOBSボウルだけ。厳しい時代を乗り切れたのは「手書きのスコア表からいち早くコンピューターの自動計算スコア表を取り入れたこと。今は団塊の世代を中心に友の会の会員さんが数多く在籍し平日の昼間の大会を開催するなど、時代のニーズに応じてきたことなどが要因だったと思います。」と泉禎之社長は語る。今後は若い世代にもアピールできるようなキャンペーンを仕掛けていきたいと意欲を燃やす。

所 大分市明野東1-1-1  
☎ 097-558-8510  
営業 月曜～金曜10:00～深夜  
0:00、土曜、日曜、祝日  
8:00～深夜0:00  
休なし あり  
http://www.obs-bowl.com/

建設業

## 確かな技術と人との繋がりで 繁栄する企業



大在に新しく建設した倉庫兼工房

有限会社 青山建装

店舗や大型商業施設の内装工事を手がける『青山建装』。創業は平成18年と歴史は浅いが、確かな技術力を買われ今では東京や沖縄など大分県外の仕事も多く手がけている。「全国展開するホテルの改修工事に関わった事で繋がりができました。自分たちの仕事が認められたことは素直に嬉しいです」と代表取締役の青山清さん。今では3人の息子さん達が家業を手伝っており、それぞれが内装職人として活躍している。仕事の幅も広がり、倉庫兼工房を大在に建てた。「職人たちに恵まれましたし、家族にも助けられました。取引先の方々にも自分たちの仕事を認められ息子達が引き継いでくれる。これ以上幸せなことはないですね」と青山さん。さまざまな人との絆で今後も勢いが止まらない企業だ。

所 大分市大字森町821-1  
☎ 097-503-7130  
営業 8:00～17:00  
休 日曜 あり

塗装業

## 妥協を許さない 確かな技術で暮らしを彩る



ホテルの天井等の特殊な塗装も請け負う高い技術力

株式会社 土井塗装

創業して30年になる『土井塗装』は、大分県内の塗装業界では知らないものがないほど圧倒的な技術力で評判の会社。一般住宅の外壁塗装から、ビルやマンションの外壁塗装、屋上防水工事やビルメンテナンス用のゴンドラ塗装などの特殊塗装など、さまざまな分野の塗装を手がけてきた。「妥協せずお客様の納得できる仕事をする事を心掛けてきました。今はさまざまな仕事を請け負っていますが、様々な分野の方々との繋がりのおかげです」と土井重巳代表取締役は話す。今後は、塗装技術と経験を他の塗装業者に教え込み、独自のネットワークを築いていくという。自らは技術者としてではなく、管理者として事業を拡大していく。真摯な姿勢で仕事に向き合い、評価されてきた会社の新たな挑戦が始まる。

所 大分市大字一木1212-60  
☎ 097-574-5121  
営業 8:00～17:00  
休 日曜 あり  
http://doitosou.co.jp/

酒類製造販売

## 昔ながらの製法で 地産地消の酒を世界へ



今ではSNSなどの口コミで県外のお客さんからの注文も多い

有限会社 矢野酒造場

創業明治16年から一貫した手作り醸造にこだわった老舗の造り酒屋『矢野酒造場』。両子山系の良質な伏流水と大分県産のヒノヒカリを使用し、今では珍しい木製の蒸し器や絞機で、昔ながらの酒造りが行なわれている。初代から作られている「松の露」はサラリとしてキレがあり、地元の人たちに愛され続ける代表銘柄。冬にはお燗することで香りが立ち、豊かな味わいになるそう。人手と手間を掛けて丁寧に作っているため生産数に限界があるが、返ってそれが数量限定の特別のお酒という価値を作り出している。また国東市のふるさと納税の返礼品にも選ばれ、道の駅や空港に販路を広げたり、ホームページも製作中とのこと。一歩ずつその知名度を上げるための努力は惜しまない。

所 国東市安岐町成久11  
☎ 0978-67-0011  
営業 8:00～19:00  
休 不定休 あり

広告・看板製造業

## 大分の今、 そして未来を彩り続ける企業



催事イベント展示会、他器具リース&設置なども手がける大分を彩り続けている

有限会社 ディスプレイ大分

『ディスプレイ大分』は様々な企業の看板製作やショーウィンドウを飾るシーズンディスプレイを行なう会社。サッカー日韓ワールドカップが開催された平成14年に開業したが、その当時は「ディスプレイ」という言葉自体が浸透していないこともあり、デザインしても製作してくれる会社が少なかったそう。「他の会社が作ってくれないなら自分たちで作れば良いという考えでした」と話すのは武市慎吾社長。今ではデザインだけでなく、企画提案から製作まで一貫してできる会社として業界では一目置かれる存在に。今後は、九州でも珍しい機器を導入した加工文字のディスプレイ用材を、同業者や一般消費者にも提供できるように準備中だ。大分の活性化を舞台裏で支えてきた企業の挑戦は今後も続く。

所 大分市三川下3-6-18  
☎ 097-551-6023  
営業 9:00～18:00  
休 日曜、第2、4土曜 あり  
http://www.display-oita.co.jp/

宿泊業

## 城下町でゆったりとくつろげる アットホームな空間をお客様に



写真はツイン。全室天然温泉を使用しているのもうれしい

有限会社 いな里

平成13年にオープンしたホテル『いな里』は、単身旅行者向けのビジネスホテルだ。県内企業への出張ビジネスマンが主なターゲットで、家族で経営しているためアットホームな雰囲気の人気だとか。連泊するビジネスマンも多いため提供する朝食は毎日替えているという。レトルトのものは使わず、旬のもの地元のものを使うこだわりでリピーターが多いと言うのも納得できる。部屋はシングルとは言え、ダブルベットが設置されており天井高や広さも、全国にチェーン展開するビジネスホテルに比べ一回り大きい。最上階には展望風呂、別館にはファミリー向けにも対応できる部屋があるので、ゆったりとくつろげる空間とアットホームなおもてなしを体感してみたいはかがだろう。

所 杵築市北浜693-4  
☎ 0978-63-0707  
営業 15:00～10:00  
休 なし あり